

ココニワ プロジェクト



奈良県立磯城野高等学校と東京工芸大学が、名勝依水園・寧楽美術館、奈良県教育委員会の協力の下、奈良の日本庭園「名勝 依水園」をより深く楽しめる観光アプリ“ココニワ”の開発に着手しました。高校生と大学生が創り上げる若い人目線のアプリです。園内に配置された木製マーカーをAR機能で認識してコンテンツを見ることができます。



「奈良TIME 発表会」で磯城野高校の『ナラアルキ』制作プロジェクトを見ました。依水園という庭園に、もっと特化したアプリを一緒に開発しませんか？

環境デザイン科で造園を学ぶ高校生と芸術学部でデザインを学ぶ大学生が奈良の魅力を紹介するアプリを開発するって、とても面白そうですね。

AdobeCC とクラウドストレージを活用して編集することで、奈良と東京で離れていてもストレスなく共同作業を進めることができますね。



三浦 剛

(東京工芸大学 芸術学部)



松下 征悟

(磯城野高等学校 農業科)

KOGEI 東京工芸大学 ×  奈良県立磯城野高等学校



アプリを立ち上げて、スマホのカメラを木札マーカにかざす

平成 28 年 8 月、磯城野高校と東京工芸大学とでプロジェクトを立ち上げ、撮影に向け依水園の下見を行いました。

大学生のみんなは、高校生の庭園解説を聞いて「意味をわかって日本庭園を観るのは、とても魅力的で奥深く面白かった」と話していました。研修室をお借りして、下見のメモをもとにアプリのコンテンツの候補を付箋に書き出しながら撮影案を検討しました。

コンテンツの撮影には、なんと、せんとくんも参加！！

スマホのカメラに認識させるマーカは、庭園内に溶け込むように木製とし、素材には、奈良県産のヤマザクラを使用しました。木札にデザインされているイラストは、高校生が描いたものです。それを大学生が Illustrator を使用してデジタル化しました。レーザー加工機で彫刻し、防腐処理を施しました。

使い方

1. 見つける

2. 撮る

3. 読む

4. 集める



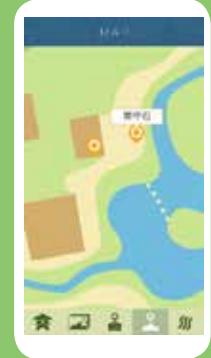
アプリをスタート



ARカメラで撮影



写真と説明を表示



MAPで確認できます



せんとくんと記念撮影 (平成28年 第1期メンバー)

ココニワ  プロジェクト

プロジェクト第1期 (平成28年度)

プロジェクトの立ち上げとアプリのコンセプトの決定
アプリ制作と配信に向けて
遠く離れた学校間での ICT を活用した共同作業

プロジェクト第2期

(平成29年度)

公式配信とコンテンツの充実
ココニワ第2弾の企画と制作

ココニワ配信前先行テスト



テスト

観光客の方に実際に使ってもらう

気づき

来園者の多くは、外国人観光客

課題

外国語対応の必要性

解決

NPO法人奈良外国語観光ガイドの会に協力を依頼

そして
4カ国語
に対応



1: 依水園入り口でアプリを案内 2: 追加コンテンツの撮影
3: マニュアル撮影の指導の様子 4: 撮影後はAdobe Lightroom で現像

英語

韓国語

中国語 (繁体字・簡体字)

言語は、スマートフォン
の設定に合わせて自動選択



多言語の文字数に対応するためにスクロール機能を追加



第2弾の舞台は 奈良が世界に誇る 日本一の桜の名所 吉野山 竹林院 群芳園

世界遺産にも登録されている桜の名所「吉野山」。豊臣秀吉が豪華絢爛な大花見をしたことでも有名です。聖徳太子の時代まで遡れるその歴史を、高校生が取材してまとめました。

観光アプリ“ココニワ”を手に竹林院群芳園を散策すると、美しい景観とともに高校生の解説で吉野山の歴史に触れることができます。



- 1:竹林院群芳園東屋より
- 2:大学生と高校生のブレインストーミング
- 3:実際に取材に行き候補地を決定
- 4:せんとかんと撮影
- 5:せんとかんに法螺貝を披露
- 6:公益財団法人 細見美術館が所有する「豊公吉野花見図屏風」について取材
- 7:平成29年 第2期メンバー

詳しくは公式サイトをチェック！



ココニワ
公式ホームページ



facebook

QRコードを読み取ってアプリをゲット！

for
iPhone



App Store
からダウンロード

for
Android



Google Play
で手に入れよう